

第6回 滋賀県多職種連携学会研究大会開催要領

1. 目的

保健・医療・福祉・就労・教育・行政関係者等が一堂に会し、研究発表や意見交換、講演会などを実施することで新たな知識を得る。また、多職種による協働実践の報告の場として、より一層、本県における質の高い連携または、リハビリテーション活動へと発展することを目的に研究大会を開催する。

2. 主催：滋賀県多職種連携学会（構成団体は別表）

3. 日時：令和3年12月5日（日） 13:00～16:30

4. 会場：オンラインでの開催

5. 学会長：一般社団法人滋賀県医師会 会長 越智 眞一

6. 大会長：一般社団法人滋賀県病院協会 理事 鈴木 聡

7. 内 容

○学会テーマ

『 多職種で考える！ ～With コロナ社会の新しい視点～ 』

○基調講演

「 コロナ禍から見える心のしくみ ～偏見や差別はなぜ起こる？～ 」

講 師： 三浦 麻子 氏（大阪大学大学院人間科学研究科 教授）

座 長： 川崎 浩子 氏（公益社団法人 滋賀県理学療法士会 理事）

○企画演題

「 ウィズコロナ・ポストコロナ時代！ フレイル対策 」

講 師： 清水 満里子 氏（公益社団法人 滋賀県栄養士会 副会長）

「 滋賀県の『食』とそれに関する取り組み 」

講 師： 北浦 裕之 氏（滋賀県農政水産部食のブランド推進課 主査）

○一般演題

口述発表

8. 参加対象者：保健・医療・福祉・就労・教育・行政関係者等 約 150 名

9. 参加費：1500 円（抄録有） ※学生無料

10. 申し込み方法：Peatix より申し込み

11. 事務局：滋賀県立リハビリテーションセンター内（滋賀県守山市守山 5 丁目 4-30）

別表

一般社団法人滋賀県医師会
一般社団法人滋賀県病院協会
一般社団法人滋賀県歯科医師会
一般社団法人滋賀県薬剤師会
一般社団法人滋賀県作業療法士会
一般社団法人滋賀県介護福祉士会
一般社団法人滋賀県歯科衛生士会
一般社団法人滋賀県介護老人保健施設協会
公益社団法人滋賀県私立病院協会
公益社団法人滋賀県看護協会
公益社団法人滋賀県理学療法士会
公益社団法人滋賀県社会福祉士会
公益社団法人滋賀県栄養士会
公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会
滋賀県言語聴覚士会
滋賀県介護支援専門員連絡協議会
滋賀県介護サービス事業者協議会連合会
滋賀県老人福祉施設協議会
滋賀県児童成人福祉施設協議会
滋賀県障害者自立支援協議会
滋賀県社会就労センター協議会
滋賀県社会就労事業振興センター
滋賀県保健所長会
滋賀県

(※順不同)